

平成 25 年度「院内助産研修会」の開催について

1. 趣旨

助産外来と院内助産からなる「院内助産システム」は妊婦さんの「満足度」を高め、「安全性」も担保することを目標としたものであり、山梨大学では全国の大学病院に先駆けて院内助産システムの開設および教育制度についての研究を進めてきました。

まず平成 21 年より 4 年間「助産外来研修会」を開催し、資格試験を行ってきました。これまで山梨県内の総勢 108 名の助産師の方々が助産外来資格を認定されており、徐々に各医療機関で助産外来が開設されているようです。

さらに、平成 22 年度から 3 年間にわたり産科ガイドライン分娩編などの講義と会陰裂傷縫合、経膈エコーシミュレータによる実習などを含む「院内助産研修会」も行いました。その後院内助産資格試験を行い、これまで山梨県内の総勢 68 名の助産師の方々が院内助産資格認定されており、院内助産も徐々に開設されているようです。

平成 25 年度も引き続き「院内助産研修会」を開催したいと思いますので、ふるって参加して下さい。

2. 主催等

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座、山梨大学医学部産婦人科講座、
山梨県

3. 実施時期

平成 25 年 9 月から

4. 研修会の内容

(1) 対象者：

助産外来研修会：助産師免許取得後 3 年程度の経験を持つ助産師

院内助産研修会：上記の助産外来資格保有者

(2) 募集人数：15 人程度

(3) 料金：無料

(4) プログラム

平成25年度院内助産研修会

平成25年9月27日(金) 18:30～

1. 院内助産マニュアルについて(対象、医師報告基準など)

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座

笠井真祐子

2. 新生児の診察(新生児ビリルビン検査、血糖検査、聴覚スクリーニング検査)

山梨大学医学部産婦人科学講座 小笠原英理子

3. 産科ガイドライン2011 分娩編1-微弱陣痛への対応、分娩誘発の方法、子宮収縮薬の留意点改訂2011年版など

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座

奥田靖彦

平成25年10月18日(金) 18:30～

4. 産科ガイドライン2011 分娩編2-分娩監視の方法、CTG判読法について

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座

奥田靖彦

5. 妊産婦の入院時診察(クスコ診、破水の診断など含む)、退院時診察、1か月健診について

山梨大学医学部産婦人科学講座 川上弓花

平成25年11月15日(金) 18:30～

6. 院内助産を实践しての現状と課題

山梨大学医学部附属病院3東病棟 竹田 礼子

7. 超音波トレーニングシュミレーターによる経膈超音波断層法の実際

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座

奥田靖彦、笠井真祐子

平成25年11月29日(金) 18:30～

8. 母体の異常事態(子癇発作、塞栓症など)に対する対応法

産婦人科的 BLS、ACLS

山梨大学医学部産婦人科学講座 深澤宏子

平成26年1月 未定(金) 18:30～

9. 会陰裂傷縫合の初歩的な実技

山梨大学医学部産婦人科学講座 正田朋子

資格試験

院内助産資格試験を予定しています

(5) 場所

山梨大学医学部（玉穂キャンパス）

(6) その他

*出席希望の方は、別紙申し込み用紙の内容を FAX あるいは e-mail してください。

*用紙が足りない場合はコピーしていただくか、連絡を頂けたらメールにてファイルを送ります。

山梨大学助産外来、院内助産研修会申し込み用紙

FAX 055-273-8719

名前 _____

助産師免許取得年 _____

勤務先名 _____

勤務先住所 _____

勤務先電話番号 _____

e-mail address _____

希望講座 () 内に○を記入してください。

助産外来研修会 ()

院内助産研修会 ()

山梨大学医学部地域周産期等医療学講座 奥田靖彦、笠井真祐子、高木静代

連絡先 tel 055-273-9632

e-mail: sizuyoa@yamanashi.ac.jp

広域マップ

所在地：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

